

改修が共通要望

公園の建設を熱望



現地視察を行う向後町長と出席者のみなさん（原方区）

意見の多くが生活環境の整備

町民のみなさんの意見や要望を行政に反映させ、「ブリズムタウン・光―活力ある文化環境都市―」をめざして地区別行政懇談会が行われました。懇談会は9月25日（日吉地区）・27日（南条地区）・10月2日（東陽地区）・4日（白浜地区）の4日間行われ、今年も昨年同様事前要望の出された集落に向後町長を始め町幹部職員と地元議会議員が出向き、現地視察を交え集落のみなさんと親しく懇談する形で行われました。なお、この懇談会是对話行政の一環として、多くの町民のみなさんに行政に参加していただき理解と協力を求めるため、毎年定期的に行われ、今年で10回目を迎えたものです。

（内容については要略してあります。また、各集落の意見・要望に対する回答は書面をもって、後日各行政委員に送付します。）

現地視察を交えながら懇談

各集落から事前要望をいただき、その回答をもって各集落に出向く方法で行われたのは今年で2回目の試みでしたが、和やかな雰囲気の中にも参加者のみなさんから活発な意見や要望が出されました。各集落から共通して出された意見や要望は、農道舗装等を始めとする道路整備、各家庭からの生活排水対策、道路側溝及び農業用排水路の整備、

暗い箇所への防犯灯の設置、危険箇所へのカーブミラーの設置など生活環境整備が大半を占めました。また、町の将来を展望する問題として、地域高規格道路（銚子連絡道路）計画、南条地区への多目的公園の建設、栗山川へ夢のある橋（横芝堰から木戸橋の間）の設置について意見が出されました。当日の意見としては、台風17号の影響を受